

「こども『エコ活。』大作戦！2025」事業概要

夏に、横浜市内の小学生が省エネや生物多様性の保全、3Rなどの環境行動「エコ活。」に取り組み、その活動にご賛同いただいた企業の皆様から協賛金を募り、環境保全に配慮した国際貢献等に役立てます。

「エコ活。」は身近な環境の保全と海外の環境保全を通して、SDGs達成へ貢献する取り組みにもなっています。

横浜市

市内の小学生が夏頃に、エコライフ・チェックシートを利用して「エコ活。」に取り組みます。

①夏頃、「エコ活。」に取り組み、その結果を「エコライフ・チェックシート」に記入し、エコチル横浜版 (<https://www.ecochil.net/about/>) に記載の二次元コードから回答します。

②取組結果は、エコチル横浜版を通して各小学校に報告します。

※エコチル横浜版や横浜市ホームページ等にて協賛企業から小学生に向けたメッセージを紹介します。

横浜市環境保全協議会・横浜商工会議所

「こども『エコ活。』大作戦！2025」に参加した児童の取り組みにご協賛いただきます。

①「こども『エコ活。』大作戦！2025」に参加した児童の取り組みに協賛いただきます。

②協賛金は国連WFP協会を通じて、環境保全活動に配慮した国際貢献等に寄付されます。なお、協賛企業一覧は、横浜市の記者発表にて公表されるほか、エコチル横浜版に掲載を予定しています。

※ご希望の協賛企業へ国連WFP協会から感謝状が贈られます。

協賛金による支援内容（予定）

●コートジボワールでの環境保全活動（国連の食料支援機関「国連WFP」）

アフリカ西部に位置するコートジボワールは、気候変動による影響を受けやすい地域であり、生物多様性・農業・農家の生活に深刻な被害が及んでいます。

国連WFPは、土地緑化・保護や水源へのアクセス強化などの環境保全活動を通じて、コートジボワールの人びとの日々の生活をサポートしています。



昨年支援例（フィリピン）

- 【苗畑を作る】 環境に適した多様な原産の樹種の苗を育てるための畑を作ります。
- 【竹の植樹】 低地に竹を植えることで、土地を安定させ、洪水から畑などを守ります。
- 【野菜の生産】 野菜を生産するための土地の確保と、農産物販売のため市場との連携を構築します。
- 【雇用の創出】 住民に対しトレーニングを実施、活動に参加する人々の生活を向上させます。